

日本信頼性学会  
第26回秋季信頼性シンポジウム・2013年度臨時総会  
プログラム

(敬称略)

日時：2013年11月5日(火) 10:30~19:00

場所：一般財団法人日本科学技術連盟 千駄ヶ谷本部ビル

	第1会場(1号館3階講堂)	第2会場(1号館2階B室)
	セッション1 (理論, 一般) 司会：横川慎二(職業能力開発総合大学校)	セッション4 (システムの信頼性, 保安性, ライフサイクルおよびソフトウェア面(1)) 司会：高橋 聖(日本大学)
10:30~10:55	最適なタイムスケールのためのデータ変換法の検討 ○竹下和希, 山本 渉, 鈴木和幸(電気通信大学大学院)	三相誘導モーターのライフサイクルコスト -具体的データによるモデルの検証 その4- ○村岡哲也(第一工業大学), 池田弘明(コンサルタント)
10:55~11:20	ロックイン発熱解析法を用いた実装基板の故障解析 ○山本 剣, 高森 圭, 味岡恒夫, 今井康雄(沖エンジニアリング株)	無線を活用した保守用車衝突防止装置の開発 ○井上淳太, 平井相太郎, 小園耕平(西日本旅客鉄道株), 五十嵐裕明(日本無線株)
11:20~11:45	ソフトウェアのデバッグ過程における残存エラー数に着目した信頼度モデルと推定法のベイズ構成 ○貝瀬 徹(兵庫県立大学)	鉄道信号設備のライフサイクルコストを考慮した設備管理に関する一考察 ○志田 洋, 大串裕郁(西日本旅客鉄道株), 高橋 寛(愛媛大学大学院)
11:45~12:10	温度劣化試験に関する最適試験法 ○田淵直樹, 作村建紀, 廣瀬英雄(九州工業大学)	仕様検討段階におけるプロトタイプング手法の効果に対する検討 ○黒沼友恵, 高橋 聖, 中村英夫(日本大学)
12:10~13:00	昼 食	昼 食
13:00~13:05	会長挨拶 鈴木和幸会長	
13:05~13:50	特別講演: 夏目 武(元国立筑波技術短期大学) 「故 塩見 弘先生を偲ぶ」 司会 鈴木和幸(電気通信大学)	
13:50~14:00	休 憩	休 憩
	セッション2 (組織, 管理, 規格, プロジェクト面と安全性, リスク(1)) 司会：金川信康(株日立製作所)	セッション5 (システムの信頼性, 保安性, ライフサイクルおよびソフトウェア面(2)) 司会：長塚豪己(中央大学)
14:00~14:25	想定外を乗り越える安全設計の考察 ○柴田義文(安信経営工学研究所)	Optimal Decision Policy for Markovian Aging Systems ○Undarmaa Bayarsaikhan, Lu Jin(電気通信大学)
14:25~14:50	システム的アプローチと機能達成メカニズムに着目した未然防止へ向けての一考察 ○山崎雄大, 鈴木和幸(電気通信大学大学院)	分散制御システムのための系再構成機能の適用と評価 ○樋口秀太, 望月 寛, 中村英夫(日本大学)
14:50~15:00	休 憩	休 憩
	セッション3 (組織, 管理, 規格, プロジェクト面と安全性, リスク(2)) 司会：金川信康(株日立製作所)	セッション6 (試験, 故障解析, 部品, 要素技術の信頼性, ハードウェア面) 司会：長塚豪己(中央大学)
15:00~15:25	トップ事象モードに着目した事故未然防止に関する一考察 ○平野晃規, 鈴木和幸(電気通信大学大学院)	NAND FMのエラービット予測手法 ○鈴木彬史, 小川純司(株日立製作所)
15:25~15:50	安全事故情報の因果解析技法の展開 ○門田 靖(株リコー), 田中健次(電気通信大学)	新製品開発のための少数サンプルによる信頼性評価へのベイズ統計の適用について ○下白木諒, 川上かおり, 山本 渉, 鈴木和幸(電気通信大学)
15:50~16:15	信頼性工学的側面から見た公理的工学規範について ○夏目 武(RAMS_Office)	ユーザー個別のオンライン情報を活用した季節変動のあるフィールド寿命データの解析 ○平賀拓磨, 山本 渉, 石田 勉, 鈴木和幸(電気通信大学)
16:15~16:25	休 憩	休 憩
16:25~16:55	2013年度臨時総会	
17:00~19:00	情報交換会(1号館2階A室)	司会 福田光芳(鉄道総合技術研究所)

\*発表タイトルの変更は報文集にて訂正します。司会者は変更する場合があります。